

分科会開催報告書

報告日 平成30年 10月 4日	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第123回浮雲俳句会
開催日時 平成30年 9月 30日(日) 午前9時30分～午前11時30分	開催場所 金沢地区センター小会議室
参加人数 “わ”の会会員 男11名 女6名	合計17名 欠席者0名

実施内容

第123回例会は、兼題①銀河②植物(中秋)他に当季雑詠2句。計4句。

句会は、大川一馬会員による添削披露及び、深沢勝美会員による選句の披講の後、北野主宰から天・地・人賞及び、特選5句、佳作8句の発表と、夫々の句についての論評があった。

天賞句	営みの火は刹那なり大銀河	和女
地賞句	阿字ヶ池覗き見をする新松子	一馬
人賞句	あさまだき夜行列車の銀河濃し	勝美
特選句	宵闇に響きし汽笛「銀河」果つ	春駒
	億光年先の銀河へ宅配す	勇平
	鎗矢が銀杏紅葉を射抜きけり	三旦
	酔芙蓉朝昼夕と色直し	重九
	天高し筆跡を追ふ書道展	一祝

会員高点句

7点句	サファリの夜シュラフを包む大銀河	三旦
6点句	雲の影ゆるく花野の波に乗り	十九
4点句	橋あらば母に会ひたし銀河の夜	とも女

次回の予定

平成30年10月28日(日) 午前10時30分～午後3時30分

ののほな館 第19回金沢区民俳句(吟行)大会 吟行囁目句2句。

金沢動物園を含む金沢自然公園